

保 護 者 様

令和2年9月18日

京都市立銅駝美術工芸高等学校
校長 吉田 功

本校生徒及び教職員の新型コロナウイルス感染が確認された場合の 連絡方法について

平素より、本校の教育活動にご理解、ご協力を賜り誠にありがとうございます。

また、日々、新型コロナウイルス感染拡大防止についてご家庭でもお取り組みいただいておりますことに、感謝申し上げます。

さて、京都市教育委員会からの通知に基づき、8月25日に「本校生徒及び教職員の新型コロナウイルス感染が確認された場合の対応について」という文書を発出し、お子様にお持帰りいただきました。その文書では、感染者の確認状況や当日及び翌日以降の教育活動に関する対応について、学校からの連絡方法として、「担任等からの電話連絡」「学校ホームページへの掲載」「PTAメール配信システム等の活用」、加えて、生徒の下校までに感染者の発生が判明した場合は、文書をお持帰りいただくということをお知らせしていました。

しかしながら、様々な社会情勢に鑑み、学校ホームページへこのような内容を掲載することは、現状では適切でないと考え、下記のように一部変更させていただきますので、ご承知おきください。

記

●本校関係者（生徒及び教職員）の感染が確認された場合、京都市の保健関係部局や教育委員会からの指示に基づき、その後の対応等必要な情報を次のような方法で保護者の皆様にお知らせいたしますので、ご理解、ご協力のほどよろしくお願ひいたします。

①これまでから活用しております「Classi」の校内グループの中のクラス別、学年別等のところに情報を入れます。確認されたましたら、必ず「見ました」ボタンを押してください。

.....
加えて

②状況に応じて、時間帯を考慮しながら担任等が電話をさせていただく場合があります。

③下校時間までに間に合えば、文書をお子様にお持ち帰りいただく場合があります。

④PTAメール配信を活用して、登録していただいている保護者の皆様にお知らせします。

※本校では、学年や専攻からの連絡、各教科からの学習に関する情報提供など学校と生徒・保護者とをつなぐツールとして「Classi」を活用しています。生徒、保護者の皆様には日常的に閲覧いただきますようお願いいたします。

※PCR検査の結果については午後以降に検査対象者本人に通知されることが多く、その結果を学校が把握し、関係機関・教育委員会から対応内容の指示が出るまでに一定の時間がかかります。電話を最優先にした連絡方法に頼ることは、連絡完了までに相当な時間がかかり、また深夜早朝に係るような電話連絡は避けたいと考えております。何らかの事情で「Classi」へ掲載した情報を見ずにお子様が学校へ登校された場合は、学校で事情を説明して下校していただくなど、丁寧に対応させていただきますので、どうかご理解のほどよろしくお願ひいたします。